

◇ 体育遊び

ジャクパスポーツクラブ札幌支部 講師 河原畑 琢摩

2 学期では、サッカー大会に向けて、ボール運動を中心に活動を行いました。今年天候に恵まれ、練習も大会当日も戸外で元気よく活動を行うことが出来ました。保護者の皆様の熱い応援に、子ども達もいつも以上に頑張っていた様に感じます。サッカーという種目を通じて、子ども達には、集団での喜びや勝ち負けに対する考え方、何かを一緒に行うということの楽しさを感じてもらえればと思っています。勿論、年限により感じ方や考え方は違いますが、その積み重ねが、子ども達の成長に繋がるのだと私は思っています。また、大会後には、跳び箱やマット、縄跳びや鉄棒など、器具を使った運動に取り組み、個人としての達成感や楽しみを持たせられるように活動を進めています。

3 学期には、体育参観が予定されていますので、子ども達の成長を見て感じて頂ければ嬉しく思います。成長のスピードには個人差があるとは思いますが、一人一人が一つでも二つでも成長出来るように、運動を楽しむことを基盤として今後も子ども達と関わらせて頂きたいと思えます。

◇ 食育遊び

小畑 圭子

1 学期、色とりどり成長した畑の野菜も無事全て収穫する事が出来ました。収穫祭では各クラスで育てた野菜の生長過程や畑の活動の取り組みを発表しました。年少中組さんは先生と一緒に、年長組さんは子どもたちだけで写真を見せながら行いました。また暑い日も風の強い日も畑で野菜のお世話をしてくれた栗原さん(愛称、くりちゃん)をお招きして感謝の気持ちを伝えました。風邪の強い日、一晩ですべて倒れてしまったとうもろこしの茎を魔法のように立て直してくれた栗原さん。次の日みごとに立ち直ったとうもろこしを見て驚く子どもたちの顔が忘れられません。愛情一杯で畑の野菜に向き合う姿は、子どもたちの心に残っている事でしょう。発表の後、学年ごとに収穫した野菜を使いクッキングを行いました。年少さんは、ポテトサラダ。年中さんは、かぼちゃ団子。年長さんはカレーライスを作り、みんな美味しく頂きました。

にこにこデーでは、大根の味噌汁も作りました。猫の手での包丁使いや、火のそばでは、火傷に気をつける約束ごともしっかり守り楽しいクッキングを行うことが出来ました。3 学期も食事のマナーを確認しながら食べることの楽しさや生き物の命をいただくことへの感謝の気持ちを育んでいきたいと思えます。

◇ 知育遊び

大嶋 春枝

知育遊び参観にお越しいただきありがとうございました。子どもたちの成長を感じ取って頂けたと思えます。

5 歳児終了までに育ててほしい具体的な姿の一つに

● 数量・図形、文字等への関心・感覚

「遊びや生活の中で、数量などに親しむ体験を重ねたり、標識や文字への役割に気付いたりして、必要感からこれらを活用することを通して、数量・図形、文字等へ

裏面へつづきます→

の関心・感覚が一層高まるようになる。」とあります。

本園は、「子ども主体の遊び保育」を目的に4年前から一日の流れの「遊びの時間＝自主活動」を多くとり環境設定保育の実践に取り組んでおります。また、課業カリキュラムの一斉保育も11時から行っております。知育遊びは課業カリキュラムの知育の領域です。数量・図形、文字等への興味・関心を育み、遊びや生活の中で活用し、遊びや生活に奥行や広がりをもてるようにという願いのもとで行っております。

年中組の週日案の反省の中で、「最近自主活動で“五十音表”を出してきて文字を書く子が多くなってきた。」とありました。大変嬉しく思いました。

3学期の自主活動では、園全体で「郵便やさんごっこ」を取り入れる予定です。ポストを玄関ホールに設置して、自由に好きなお友だちや先生、職員に手紙を出せるのです。指定のはがきは手作りで各クラスに設置します。切手の代わりにシール。文字はもちろん、絵でもOK！郵便屋さんは年長組のお当番さんです。回収→スタンプ押し→郵便バックに入れて配達！！楽しそうですね♪クラスだよりでご報告しますのでお楽しみに。

※「五十音表」は、年少組の3学期から一人ひとりに私からプレゼントとして手渡しします。自分の棚に置いていつでも自由に使えます。ひらがなとカタカナが両面で見られ、ひらがなとカタカナで名前が書かれています。卒園の時に持ち帰ります。